

「エネルギー基本計画」案は撤回せよ

# 原発ゼロの政治決断を

## 無反省！原発を「重要電源」に

政府は、福島原発事故から3年を目前に「エネルギー基本計画」案を発表しました。原発を重要なベースロード電源と位置づけるなど、事故がなかったかのように、「2030年代原発ゼロ」政策を投げ捨て、原発推進・再稼働へと突き進むとするものです。

福島第一原発は今でも汚染水をめぐる重大事故が続出し、事故の収束・後始末さえできないのが現状です。政府案は、3年前の事故原因の究明もないまま、国民の圧倒的多数が「原発ゼロ」をのぞんでいるにもかかわらず、そして、2012年末の衆院選で自民党が掲げた「原子力に依存しなくてもよい経済・社会構造の確立」という公約にも違反するもので、言語道断です。

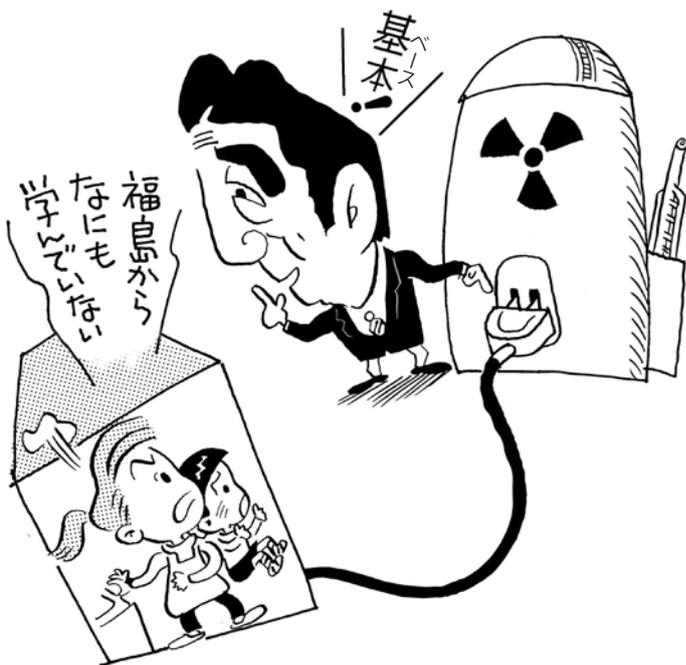
## 「再稼働許すな」の声 全国で

東京では3月9日、「福島を忘れるな！再稼働許すな！」3.9NO NUKES DAYが、「首都圏反原発連合」「原発をなくす全国連絡会」「さようなら原発1000万人アクション」の3者でとりくまれました。また、全国各地で、集会・パレード・宣伝など多彩な行動が行われました。

政府は、国民の声を真摯にとらえ、原発ゼロを決断し、福島復興と再生可能エネルギーへの転換に力を注ぐべきです。

### 3・11前に逆もどり —エネルギー基本計画—

政府案は、原子力も含め「多層的な供給構造を実現することが必要」として、原発推進に執着。また、「放射性廃棄物をより少なくすることが可能」として、トラブル続きの高速増殖炉もんじゅにも、固執しています。さらに、原発輸出についても「世界から期待」「新興国における原子力発電の導入は今後も拡大」と開き直り、推進しようとしています。



## ！福島第一原発で発生した 主なトラブル

年	月	日	事故の内容
2013	4	5	3号機配電盤で作業ミス、停電により燃料貯蔵プールが冷却停止
	9	27	多核種除去装置(ALPS)タンク内にシートを置き忘れ、運転が停止
	10	1	ホースを誤接続し移送中の雨水がタンクから約5トンあふれる
	7		点検作業中に誤って配電盤の停止ボタンを押し、1号機注水ポンプが一時停止した
	9		浄化装置での作業時に誤って配管を外し、作業員6人が汚染水を浴び被曝(ひばく)
2014	2	19	地上タンクからの汚染水約100トン漏洩
		25	掘削工事で誤ってケーブルを切断し、燃料貯蔵プールの冷却停止

2014.2.26産経新聞より作成

分っているだけでも3年間で  
201件ものトラブルが発覚している

お気軽に電話して下さい  
秘密厳守 相談無料  
フリーダイヤル  
0120-378-060  
お近くの労働相談センターにつながります。月～金 AM10:00～PM5:00